

介護予防と生活支援の語らん場

諫早小校区語らん場を開催しましたので、報告します！

日時: 令和6年10月22日(火) 13:30~15:00
会場: 諫早市役所 5階大会議室
参加人数: 31名

〈作成〉
中央部
地域包括支援センター
生活支援コーディネーター
岩田 明子

〈導入〉なぜ語らん場をしているのか

いつも、語らん場の冒頭にSCが「なぜ語らん場をしているのか」2050年の推計人口等の資料を用いながら説明をしています。
今回は、ケアマネジャーさんや参加している住民の方にも発言して頂きました。

参加された皆さんから、語らん場に参加していない方へぜひ伝えていただきたいです！

図で見るとよくわかる。
手助けがいる人がどれくらいいるのか知っておかないといけないね。

ヘルパーさんの事業所が少なくなっていたり、職員さんが高齢化で減ってきている現状があります。ご近所さんの支えがあれば、とても助かります。

将来にわたって大変な状態になることをいかにどう伝えていくか、これが我々の仕事だね。

〈活動報告〉厚生町 体操教室

公民館がない厚生町。九州ガスのガスホールで体操教室を活動中！

町内会長、役員、民生委員で町内を回って、声をかけたり、回覧板で呼び掛けているけど、なかなか増えないんです…

見守りに繋がっています！

〈活動報告〉旭町第二 サロン

長年いきいきサロンの活動を継続しています！

参加する人が、近くの人を誘って来て下さったり、「まだ来とらんね。呼びに行ってくるよ。」と様子を見に行っておっしゃいます。

サロンに参加する皆で自然に見守りをしていますね！

集いの場から見えてきた見守りについて



東小路町・八坂町

声掛けすること
自体が大事!
耳が聞こえにくい方
への対応考えたい!
町内の高齢者の声
を聞きたい!



仲沖町・八天町

声掛けをしているが、
固定化しているから、
広げていきたい!
今来ている人を大
切にしつつ、次の担
い手を探していきたい!



幸町

民生委員を中心に
担当の地区を決め
て声掛けしている。
町内を歩いて回ると
新たな気づきあり!
町内会からもサロ
ンのPRを続けてい
きたい!

栄町・上町・高城町・本町



マンションに住む人同士
で誘い合ってサロンに
来ている。
サロンに参加すること
にこだわらず、一人暮
らしの方との会話だ
けでも意味がある!

厚生町・旭町第二・東本町



東本町、旭町第二
は、避難場所でも情
報交換や安否確認
の場になっている!
厚生町は、集いの場
を通して活動を広
げていきたい!
活動する人の高齢
化が共通の悩み。

今回の諫小校区語らん場では、皆さんが取り組んでいる集いの場が、見守りに繋がっていることはないか改めて考えました。
「サロンに来んね～」という声掛けは、「サロンに参加できなくても、声掛け自体に意味があるよね!」と、どのグループでも皆さん同士でお話されていたのが印象的でした!集いの場に参加する人皆で→地域の人皆でお互いを気掛け合う地域になったらいいですね!
小さなことでも、「自分ができること何かあるかな?」と一緒に考えていきましょう!